

平成 25 年度学校説明会実施報告

1. 趣旨

本校の受験を希望している中学生と保護者に対し、神戸高専の中身をより深く知っていただくことを目的として、学校説明会を実施した。この取り組みは、平成 24 年度までの「進学説明会」を継ぐもので、本校ほか県内 4ヶ所において開催された。平成 24 年度の本校会場での参加人数が多かったため、これの緩和と参加機会の増加を目的として、今年度より三宮においても説明会を開催（図 1）することとなった。

2. 実施状況

学校説明会を開催するに先立ち、5月に各中学校の校長、進路指導担当者宛に依頼状を送付し、「高専案内 2016」「神戸高専進学説明会」「神戸高専 説明会&見学会ポスター」「神戸高専紹介ポスター」を配布した。

表 1 に平成 25 年度学校説明会の実施状況（開催日時・場所・参加人数・担当者）を示す。姫路会場では昨年に比べ約 4割増の参加があった。昨年度よりも駅からのアクセスが良かったことが功を奏したのかもしれない。一方、西宮、本校（図 2）、明石の各会場では昨年に比べて参加者は減じた。特に本校会場では約 3割減と大きく落ち込んだ。その要因のひとつには、新たに設けられた三宮会場での説明会に参加者が流れたことが考えられる。また、学校説明会の実施段階では、中学生自身の進路希望が定まっていなかったり、提供される入試情報（内申点の配点等）も不確定要素が含まれているために、別の機会（オープンキャンパス、高専祭、秋の進学説明会）に参加しようとする中学生や保護者の方もおられるのではないと思われる。



図 1 三宮会場での様子



図 2 本校会場での様子

表 1 平成 25 年度学校説明会の状況

日時	場所	参加人数	挨拶	事務担当	司会	説明
6/15 (土) AM	三宮 (新設) 神戸市勤労会館	64 名 (一)	赤対 教育担当副校長	若山 稲田	M 吉本	E 中村
6/16 (日) AM	姫路 (財)西播地域地場 産業振興 C	57 名 (△21)	橋本 研究担当副校長	若山 森岡	S 宇野 G 末次	D 西 E 中村
6/30 (日) AM	西宮 市大学交流 C	91 名 (▲19)	大淵 学生担当副校長	若山 稲田	G 末次	D 西
7/7 (日) AM・PM	本校	195 名 (▲89)	伊藤校長	稲田	G 末次 G 大多喜	D 西 E 中村
					D 西 G 末次	M 吉本 E 中村
7/14 (日) PM	明石 アスピア明石北館	66 名 (▲23)	橋本 研究担当副校長	稲田	G 大多喜	S 宇野

(文責 都市工学科 宇野宏司)

平成25年度編入生見学会

平成26年度編入学を希望する高校生を対象に見学会を行なわれた。

・見学会の日程：

平成25年6月1日(土)

受付 9:30～ 見学会 10:00～12:00

参加者：M科2名，E科3名，C科3名，S科1名
生徒9名(含高2年生4名)と教員2名+保護者1名

内容：内容学校説明と在校生との懇談の後，施設見学を行った。

懇談会：司会(吉本)，説明(中村)，補助(宮下・八百) 事務(若山)

編入生OB：M5D小川，C5金澤，AS2辻上

10:00～説明会(専攻科大講義室)

赤対福校長から挨拶があり，事務室から若山係長から手続きの説明があった。その後，学校生活を含めた電気工学科中村先生より説明があった。(図1)

10:20～11:00 在校生との懇談会

自己紹介後，在校生からは編入生としての経験談や学校生活についての説明があり，中学生からはクラブや勉強の仕方等質問があり，活発な意見交換となった。

11:00 各学科見学会(20分程度)

各科に分かれて学科紹介と見学をおこなった。

・見学内容：

機械工学科は，主に施設として機械工学科実習工場・CAD室またロボット関連の実験室等を見学した。

電気工学科は，高電圧工学実験室，電気機械実験室を見学し，800KV 衝撃電圧発生装置を用いた模擬雷実験の様子を撮影した動画を見た。

応用化学科は，4年生ホームルーム教室や計測室や化学実験室を見学した。

都市工学科は，水理実験室・土質実験室を見学した。

見学生徒は熱心に機器の動作原理やその応用についての説明を聞き入り，同行した編入生にも気軽に質問を投げかけていた。

その後アンケートを書いて終了となった。



図1 学校説明の風景



図2 在校生との談話

(文責 機械工学科 吉本隆光)

オープンキャンパス報告

1. 概要

1.1 実施日時・場所

実施日時 平成 25 年 8 月 20 日（火）～8 月 22 日（木） いずれも 9:00～15:30

1.2 参加者

①中学生 595 人

②保護者 414 人

いずれも前年度より 30 人程度増加

1.3 内容

	中学生	保護者
9:00	受付	
9:30～11:50	学科見学（2 学科） 全体会（3 時間目）	全体会（1 時間目） 校内見学
11:50～13:10	昼食・昼休み	
13:10～15:30	学科見学（3 学科）	学科説明・質疑応答
15:30	各コース終了後解散	

タイムスケジュールは、例年通りであった。今年は一般科棟 1 階での増築工事と講義棟外壁補修のため、午後の開始時点での中学生の集合場所確保が手狭となったが、誘導にあたった教員の適切な対応により遅滞なく進めることができた。

2. アンケート結果より

2.1 オープンキャンパスの告知

オープンキャンパスを知った契機としては「中学校の説明会」が 65%で最も多く、中学校校内に掲示されるポスターを加えると 80%が中学校を通じて情報を得ていることになる。本校についての情報を伝えるうえで中学校との連携をより強固にする必要があると考えられる。

2.2 内容について

①アンケート結果では、各学科とも中学生の満足度は 5 点満点のうち 4.0～4.6 の間になっており、参加者の関心を高めることができたようである。

②全学科を体験する方式も 8 割の参加者が良いとしており、本校の学科ごとの特色を知る上で有効な手段になっていると考えられる。



図 1 全体会の様子

（文責 広報室 八百 俊介）

平成 25 年度 進学説明会

1. 概要

本校の受験を希望している中学生と保護者に対し、神戸高専の中身をより深く知っていただくとともに、本校学生の就職・進学や入試の情報をお伝えすることを目的として実施した。説明会は、本校のほか、姫路会場と西宮会場で行った。本校会場では、昨年と同様、全体の説明会に引き続き見学会を行った。今年度、はじめて、高専祭と西宮会場での説明会が重なる日程となった。図1、図2は姫路会場の様子である。

2. 会場・開催日・時間割・参加人数

姫路会場：平成 25 年 10 月 10 日(日)

参加者数：中学生 10 名、保護者 14 名

受付 9:30～、説明会 10:00～11:00

西はりま地場産業センター501 会議室

西宮会場：平成 25 年 10 月 26 日(土)

参加者数：中学生 11 名、保護者 20 名

受付 10:00～、説明会 10:30～11:30

アクタ西宮 6 階大学交流センター大講義室

本校会場：平成 25 年 10 月 27 日(日)

参加者数：中学生 207 名、保護者 209 名

<午前の部> 受付 9:00～、全体会 9:30～10:30

<午後の部> 受付 13:00～、全体会 13:30～14:30

<学校見学会>

10:30～11:30 (20 分 2 回、各科施設を見学)

14:30～15:30 (20 分 2 回、各科施設を見学)

3. 総括

今年度、神戸高専は創立 50 周年を迎えた。10 月 12 日(土)の記念式典で、神戸高専新ロゴマークの発表があり、都市工学科 5 年の友野雄介君が最優秀賞を受賞した。10 月 20 日(日)の姫路会場の進学説明会で、新しいロゴマークが使われた。図2のスクリーンを拡大した図3の右上に、新ロゴマークが見える。

姫路会場は、駅から離れた会場を使った昨年よりも増えた。台風接近の接近で、西宮会場はその対策を検討されたが、コースがずれて問題なく開催することができた。本校会場の参加者は、中学生が昨年度よりも 65 名減り、保護者が 69 名減った。



図1 副校長挨拶



図2 推薦入試の説明

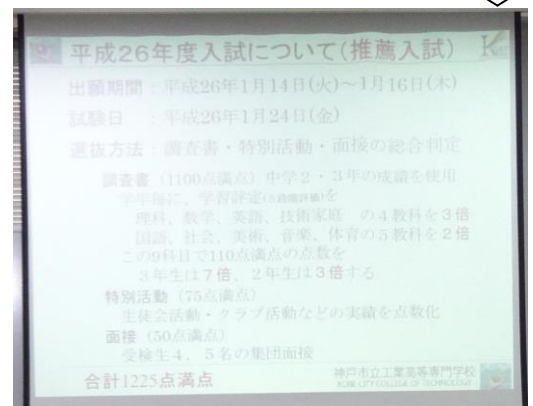


図3 神戸高専新ロゴマークの使用

(文責 一般科 大多喜重明)

個別学校見学の実施

1. 概要

平成 22 年度から 6, 7 月の学校説明会, 8 月オープンキャンパス, 10, 11 月の進学説明会に参加していなかった受験生を対象にした見学会を開始し, 過去 2 年間相当数の参加者を得てきた。その一方で, 実施方式に改善を要する点も見られた。このため, 今年度も過去の反省を踏まえ方式に変更を加えたうえで継続実施した。

2. 実施要項

2.1 実施日時

平成 24 年 12 月 21 日 (土), 25 日 (水) いずれも 14:00 より

2.2 参加者

①実参加者数: 中学生 64 名, 保護者 62 名

②のべ学科見学者数: 109 名 (中学生のみ)

2.3 実施方式

①広報: 中学校宛案内文送付, 本校ホームページへの掲載

②申込: 個人単位で F A X にて受付。希望日の前日までに申し込み。

③内容: 希望学科の見学および希望者への概要説明

3. 変更点と成果

・従来は平日の放課後に実施していたが, 参加する中学生が来校するのに時間的猶予が少ないこと, 終了時は日没後となっていることから休日および冬休みの日中に実施することとした。また, 休日であれば保護者も参加しやすくなると考えられ, 保護者に対する広報効果も見込まれた。

・過去 2 年は 11 月から 1 月までを実施期間としたが, 今年度は先の理由も含めて参加者が多かった 12 月中に 2 回実施とした。

・参加者に対し事前申し込みの時点で希望学科を回答してもらうことで, 事前に 2 回分の見学先を割り振り当日受付で伝達することとした。

・結果として参加者は, 過去 2 回を大幅に上回った。特に 21 日は中学生・保護者計 100 人を超える参加者があり, 土曜に開催した効果が得られた。その一方, 参加者の弟妹もついて来ていたため実人数はさらに多く, 会場の専攻科大講義室に収容しきれない状態となった。申込時に付添保護者数も記入するようにしていたが, 次回からは家族も含めた付添数を記入するように改良する必要がある。

・個人見学も 3 年目に入り定着しつつあるように感じられる。一方で, 参加者が増えると現行の入試広報委員のみでの対応が難しくなることも考えられる。特に, 学科見学先への移動の際, 人数が多いと委員 1 人で誘導しきれないことが想定され, 学科からの応援教員を求める必要が出てくることも考えられる。

(文責 広報室 八百 俊介)

中学校における出前説明会の実施

1. 概要

本校の中学生を対象とした広報活動は、6、7月に開催する学校説明会、8月のオープンキャンパス、10、11月の進学説明会、12月の個人見学会の4行事がある。これに加え中学校から招請があった場合、中学校に出向いて学校紹介を行っている。形式としては、体育館等で学年全体を対象とするものと個別教室において希望者のみを対象とするものの二通りがあり、いずれも他の高等学校も同時に招かれている。

2. 実施状況

今年度は3校から招請を受け実施した。

日程	派遣先
6月29日（金）	神戸市立有馬中学校
7月5日（金）	神戸市立西神中学校
7月5日（金）	神戸市立烏帽子中学校

3. 展望と課題

今年度の招請は、昨年より大幅に減少している。中学校が高校等を招請して行う進路学習にさける時間は限られているため、招請される学校はおのずと取捨選択されることになる。その際中学校は、生徒の希望調査等をもとに招請する学校を選択していると考えられ、招請が減少したことは生徒の中での本校に対する関心の低下、ないし担任団の中での本校の重要度が低下している恐れがある。結果として平成26年度の入試倍率が前年度に比べて低下していることからその一端がうかがえる。

平成27年度入試から高校の学区が再編され学校間での受験生獲得競争が厳しくなることが考えられる。事実、今年度のオープンキャンパスは、一部高校の見学会と日程が重なっており、高校が広報活動の時期を早める傾向が出始めている。中学校で行う説明会は、基本的に招請を待つしかないのは事実であるが、学校側に対して積極的にアピールすることを考える必要があるかもしれない。

（文責 広報室 八百俊介）

花時計ギャラリー展示

1. 概要

本校 PR の一環として、平成 15 年度より三宮地下街「さんちか」の神戸市役所近くにある「花時計ギャラリー」でパネル展示を行っており、今年度は 11 年目となる。展示当初は広報プロジェクトを立ち上げて対応していたが、平成 22 年度からは広報室が新たに組織され、展示を担当している。今年度のウインドウの割り当ては例年と同様に高さ 1500mm、幅 2660mm のウインドウ 2 枚分である。展示期間は 3 年ぶりに 2 週間であった。今年度は本校創立 50 周年にあたることから、設立から 50 年間の歩みを紹介するパネルを新たに作成した。

2. 展示内容

(1) 展示テーマ 「神戸高専の地域貢献・研究活動・国際交流」

(2) 展示期間 2013 年 6 月 20 日 (木) ～7 月 3 日 (水)

(3) 場所 花時計ギャラリー A ブロック

(4) 展示物 パネル 4 枚 (A0 サイズ)

(5) 展示内容

① パネル 1 学校紹介

② パネル 2 公開講座紹介

③ パネル 3 学生の研究活動および国際交流活動

④ パネル 4 神戸高専 設立 50 周年

(6) 設置および撤去

設置日時 2013 年 6 月 20 日 (木) 午前 (対応：尾山, 春名, 尾崎)

撤去日時 2013 年 7 月 3 日 (水) 午後 (対応：鈴木, 尾崎)



図 1 展示パネル (全体)



図 2 展示パネル (左側)



図 3 展示パネル (右側)

(文責 広報室 尾崎純一)

アドウィンドウ展示

1. 概要

本校のPR活動の一環として、三宮地下街さんちか通路にある「アドウィンドウ」にて展示を行った。アドウィンドウでの展示は、平成16年度から行っており今年度で10年目となる。平成22年度から広報室が組織され展示を担当している。例年、展示時期は12月であったが、今年度は12月の展示希望ができず初めて2月に展示することになった。内容は、例年通り「神戸高专におけるものづくり教育」と題して学生が製作した作品を展示した。

2. 展示内容

- (1) 展示テーマ 「神戸高专におけるものづくり教育」
- (2) 展示期間 2014年2月3日(月)～2014年2月27日(木)
- (3) 場所 アドウィンドウ Cブース
- (4) 展示内容 パネル9枚(A1サイズ1枚, A2サイズ6枚, A4サイズ2枚), 作品6点
- (5) 展示内容詳細
 - ①学校紹介パネル2枚
 - ②レスキューロボット活動紹介(ロボット1台およびパネル1枚)
 - ③ソーラーカー部活動紹介(パネル1枚)
 - ④ものづくり研究会活動紹介(3Dプリンタによる造形作品とパネル1枚)
 - ⑤電気工学科 テスラコイル(作品1点およびパネル1枚)
 - ⑥電子工学科 カウンター(作品2点およびパネル1枚)
 - ⑥都市工学科 デザインコンテスト出展作品(作品1点およびパネル1枚)
- (6)設置および撤去
 - 設置日時 2014年2月3日(月)午後(対応:増田, 春名, 小幡, 尾崎)
 - 撤去日時 2014年2月27日(木)午後(対応:鈴木, 茂木, 橋本, 尾崎)



図1 アドウィンドウ展示の様子

(文責 広報室 尾崎純一)